

【文化資源の保護と活用】

厚岸町が有する文化財および海事・天文に関する文化資源の有効活用を図るとともに、その保存・普及・伝承に努める海事記念館事業について申し上げます。



1点目は、アッケシソウについては、人工栽培の結果を基に栽培地の地盤改良を図るとともに、厚岸湖岸の自生地の踏査を実施するほか、町民を対象とした学習会や学校の出前授業など、アッケシソウに関する教育・研究活動を継続して取り組んでまいります。また、自生地でもある岡山県浅口市との情報交換や学校間交流についても推進してまいります。

す。

2点目は、博物館活動の推進です。厚岸町の海事や郷土に関わる貴重な歴史資料の蓄積に努めるとともに、常設展示の充実や企画展を開催し、町民や観光客が厚岸町の歴史の理解を深める取り組みを推進してまいります。また、プラネタリウムについては、魅力ある番組の制作に努めるとともに、事業の充実や学校における学習投影の実施など、施設を活用した取り組みを行ってまいります。



3点目は、文化財活動の充実です。北海道指定文化財である『屯田兵屋』については、現況調査を行い今後の活用を検討してまいります。また、町指定無形文化財『厚岸かぐら』につ

いては、映像や音源のデジタル化を行うなど、厚岸かぐらおよびアイヌ文化の保存・継承を図ってまいります。

【図書・情報サービスの充実】

町民の皆さんが個性と教養を磨くとともに交流を深め、多様な情報を取得できる拠点としての情報館事業について申し上げます。

1点目は、読書環境の充実です。子どもの読書活動を積極的に推進していくため、読み聞かせボランティア団体や学校司書など関係機関と連携し、読書環境の整備、充実を図るとともに、『第4次厚岸町子ども読書推進計画』を策定してまいります。また、乳幼児から高齢者までの幅広い図書館サービスを実施するため、各種事業を推進し、町民の皆さんの生涯にわたる読書環境の充実に努めてまいります。

2点目は、図書館活動の充実です。町民の皆さんの交流の場として親しまれる図書館を目指し、幅広い年齢層を対象とした作品の展示や絵画展などを開催し、施設を活用した事業の充実と環境づくりに努めてまいります。

3点目は、各種サービスの充実です。町民の皆さんから寄せられた調べものや問い合わせにお応えするレファレンスサービスの充実や、きめ細やかなサービスとして町内を巡回する図書館バスの運行を継続してまいります。

4点目は、電子図書館活用の推進です。電子図書館の利用拡大を図るため、町内小中学校の児童生徒、教職員と連携した電子書籍の利用促進や郷土・行政資料の蔵書の充実と周知に努め、『いつでも・どこでも・だれでも』利用できる図書館を目指してまいります。

むすび

以上、令和7年度の教育行政執行方針について申し上げます。

第6期厚岸町総合計画では、『めざすまちの姿』として5つの将来像を設定しました。将来像の1つである『未来を切り拓く力を育み、豊かな人間性にあふれるまち』は、主に教育の分野が担います。教育の役割は、人の育みです。ふるさと厚岸に誇りと愛着を持ち、魅力あるまちの担い手、豊かな地域社会の創り手となる人を育むために、『地域で子どもを育てる教育体制の構築と教育環境の整備充実』を重点課題として取り組み、各課が一体となって持続可能な生涯学習社会の実現を目指してまいります。また、これらを実現するために、世界共通の目標である持続可能な開発目標(SDGs)と関連付け、一体的な推進を図ってまいります。



【健康や体力の保持増進】

運動に関する正しい知識や技術の普及に努めるとともに、気軽に健康づくりや体力づくりに取り組める環境を整えることについて申し上げます。

す。

1点目は、講習会や事業の充実です。幅広い世代の方が無理なく始められる種目を取り入れた各種講習会や事業を開催してまいります。

2点目は、指導者研修の実施です。町民の皆さんがスポーツを健康的に楽しむことができるよう、スポーツ障害の防止や健康に関する講演会を開催するなど、競技者や保護者だけではなく、指導者のスキルアップについても支援してまいります。

3点目は、温水プール事業の充実です。木質バイオマスボイラーの導入に伴い、通年開館し施設機能を活用して、幅広い年代に対応した各種水泳教室や水泳指導を開催・実施す



【スポーツの振興】

ることで、町民の皆さんが年間を通して、楽しく健康や体力の維持増進、泳力向上が図られるよう支援してまいります。



多くの町民の皆さんがスポーツの価値や魅力を実感し、積極的にスポーツ活動に参加できる環境を整えることについて申し上げます。

1点目は、スポーツ施設の活用とスポーツ合宿の誘致です。多目的屋内スポーツ施設をはじめ、町内の各施設を年間を通して活用いただけるよう、情報発信に努めてまいります。また、町民の皆さんがより高い競技レベルと接し、技術の向上が図られ